



## ICAN 議員誓約について

核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）は世界的な非政府組織（NGO）の連合体で、107カ国 635 団体が参加しています（2022 年 2 月現在）。世界 11 団体による国際運営グループの下、スイス・ジュネーブに国際事務局を置いています。2017 年 7 月の核兵器禁止条約の採択に貢献したことが評価され、同年、ノーベル平和賞を受賞いたしました。

ICAN は、核兵器禁止条約に署名・批准する国々を増やし同条約を普遍化することに努めています。その目的で「ICAN 議員誓約」として「核兵器禁止条約の署名・批准のために尽力することを誓う」国会議員を世界中から集め、その氏名をウェブサイト公開しています。

ICAN 議員誓約の原文（英語）と世界の誓約議員リストは、以下のリンクでご覧になれます。<https://pledge.icanw.org/>

ICAN 議員誓約の日本語版は、以下の通りです。

### 核兵器禁止条約への国会議員誓約

我々、当誓約文に署名した議員は、核兵器なき世界の実現に向けた大きな一歩である 2017 年 7 月 7 日の核兵器禁止条約の採択を心より歓迎する。

我々は、条約前文に記述された、核兵器の使用によりもたらされる悲惨な人道的結末への深い懸念を共有し、その結果として生じるこれらの非人道的で忌まわしい兵器を廃絶する必要性を認識する。

我々は国会議員として、核兵器の廃絶は最高次元での地球規模の公共の利益であり、全人類の安全と幸福を促進する必要不可欠な過程であると考え、ゆえにこの歴史的な条約への我が国の署名と批准のために尽力することをここに誓う。

日本は広島・長崎での原爆被害を体験し、核兵器の非人道性を深く理解している国です。多くの国会議員が党派を超えてこの誓約を行ってくださることを期待しています。

日本ではこの取り組みを、ICAN 参加団体である「ピースボート」、「カクワカ広島」、「KNOW NUKES TOKYO」などが中心となり進めています。また「議員ウォッチ (<https://giinwatch.jp/>) 」に日本の国会議員の賛同状況が公開されています。

### お問い合わせ先

ICAN 国際事務局

**Daniel Högsta**, Campaign Coordinator [info@icanw.org](mailto:info@icanw.org)

Place de Cornavin 2, 1201 Genève, Switzerland

ICAN 国際運営委員 兼 会長

川崎哲（ピースボート共同代表） [pbglobal@peaceboat.gr.jp](mailto:pbglobal@peaceboat.gr.jp) 090-8310-5370